

7部

ご案内



今年も夏期スクーリングには多くの方にご参加いただきます。何か1つでも心に残るものがあることを願っています。

1 夏期スクーリングの追加情報



1 他会場での追加連絡事項

● 8/10・11「社会福祉援助技術演習A」、8/10～12「臨床心理学」

お台場への「ゆりかもめ」や「りんかい線」が、イベント（コミックマーケット）のためかなりの混雑が予想されます。早めの会場到着をお願いいたします。

● 8/24・31・9/7「社会保障論」ビデオスクーリング川口

会場担当者は、卒業者で社会福祉士国家試験合格者ですので、国家試験受験上のご相談、その他学習上の相談を希望する方は運営に支障のない範囲でご質問ください。



2 仙台会場の使用教室・開催行事

8/1～9/8の仙台会場の使用教室は7/23現在、下表のとおりです（『With』92号や『試験・スクーリング 情報ブック2013』から変更されている場合は下表が最新です）。「知的障害教育」は終了時間などが変更されています。

学生交流会、資格取得者の相談会、卒業生と話そう、レポート学習会は予約なしで参加可能です。【院】と記載がある科目は通信制大学院生向けですので、皆様には関係がありません。

■ 8/1～9/8の使用教室（7/23現在・仙台会場のみ＝変更の可能性あり）

科目・行事名	日時	会場
障害者教育総論	8/1 12:40～17:00 8/2 9:20～14:30	ステーションキャンパス館 4階S400教室
特別支援学校教諭免許状希望者向け相談会	8/2 12:10～12:25	「障害者教育総論」の教室
帰校指導（社福実習）	8/3 10:30～11:50	2号館3階16演習室
【院】福祉心理学研究法特講	8/3 11:10～18:10	2号館4階行動実験室
障害者教育実習の事前（・事後）指導	8/3 11:00～18:20 8/4 9:00～15:40	1号館2階122教室
科目修了試験（8/4 事前指導受講者のみ受験可）	8/4 15:45～19:00	1号館3階130教室
社会福祉援助技術論A	8/3 10:30～17:10 8/4 9:20～12:10	ステーションキャンパス館 3階S300教室
社会福祉士希望者向け相談会	8/3 11:50～12:05	「社福援技術論A」の教室
卒業生と話そう	8/3 11:50～12:50	「社福援技術論A」の教室
特講・福祉心理学8 （ストレスとつきあう心理学）	8/3 10:50～17:30 8/4 9:30～16:10	ステーションキャンパス館 4階S400・401教室
精神保健福祉援助技術総論Ⅱ 精保援助技術総論（後半）	8/3 12:40～17:00 8/4 9:30～14:40	マルチメディア教室
卒業生と話そう 精神保健福祉士希望者向け相談会	8/3 12:00～12:25	「精神保健福祉援助技術総論Ⅱ」の教室
レポートの書き方ガイダンス	8/3 13:30～14:30	1号館2階121教室
学習ガイダンス	8/3 14:30～15:30	
学生交流会	8/3 17:20～18:40	ステーションキャンパス館 「郷」
社会福祉援助技術論B	8/4 13:10～17:30 8/5 9:30～14:40	ステーションキャンパス館 3階S300教室
精神保健福祉のサービス	8/4 14:50～17:40 8/5 9:30～16:10	マルチメディア教室
精神保健福祉論Ⅱ	8/4 14:50～17:40 8/5 9:30～16:10	マルチメディア教室
精神保健福祉士希望者向け相談会	8/5 12:20～12:35	「精神保健福祉のサービス」の教室
知的障害者の心理VTR	8/5 12:40～17:00 8/6 10:00～15:10	ステーションキャンパス館 2階S200教室
知的障害教育VTR【時間変更】	8/7 12:40～17:35 8/8 9:20～17:20 8/9 10:00～16:00	ステーションキャンパス館 5階S501教室
知的障害教育 オンデマンド受講者	8/9 10:20～16:00	ステーションキャンパス館 5階S500教室集合
心理学実験Ⅰ	8/8 12:30～18:00 8/9 9:30～14:40 8/10 9:30～14:40 8/11 9:30～14:40	8/8はステーションキャンパス館4階S400教室集合 （2階S200教室・4階S401教室も使用）

科目・行事名	日時	会場
環境心理学VTR	8/9 15:00~17:50 8/10 15:00~17:50 8/11 15:00~17:50	ステーションキャンパス館 2階S200教室
レポート学習会～心理学概論 2単位め	8/9 15:20~16:00	ステーションキャンパス館 4階S402教室
帰校指導（社福実習）	8/10 10:30~11:50	2号館3階19演習室
重複障害教育総論	8/10 10:30~17:10 8/11 9:30~12:20	ステーションキャンパス館 5階S500教室（S501教室 も使用）
社会福祉援助技術演習A・I	8/10 10:50~17:30 8/11 9:20~16:00	ステーションキャンパス館 4階403教室
8/9 8/12までに発送を必要とする学割・証明書申込期限（必着日）		
8/12 通信教育部事務室 17:15閉室		
8/13~15 通信教育部事務室・図書館・ステーションキャンパス館 全休（来校禁止・郵便宅配便受付停止）		
8/16 通信教育部事務室 9:00開室		
社会福祉原論（職業指導を含む）	8/16 10:50~17:30 8/17 9:20~17:30 8/18 9:20~14:30	ステーションキャンパス館 3階S300教室
【院】高齢者心理演習／福祉心理学研究演習V	8/16 11:10~18:10 8/17 9:30~18:10 8/18 9:30~14:50	「社会福祉原論」の教室
社会福祉士希望者向け相談会	8/16 12:10~12:25	「社会福祉原論」の教室
卒業生と話そう	8/16 12:10~12:40	ステーションキャンパス館 3階S300教室
学生交流会	8/16 17:40~19:00	ステーションキャンパス館「郷」
帰校指導（社福実習）	8/17 10:30~11:50	2号館3階18演習室
精神保健福祉士希望者向け相談会	8/17 12:10~12:25	「社会福祉原論」の教室
学習心理学	8/17 12:40~17:00 8/18 9:30~14:40	ステーションキャンパス館 4階S400教室
心理学実験Ⅱ	8/22 12:40~17:40 8/23 9:30~14:40 8/24 9:30~14:40 8/25 9:30~14:40	8/22はステーションキャンパス館4階S400教室集合（S401教室・2001館2121・2122・2131・2132も使用、8/24・25は国見キャンパス130・121教室と2001館【変更】）
心理アセスメントVTR	8/23 15:00~17:50 8/24 15:00~17:50 8/25 15:00~17:50	ステーションキャンパス館 2階S200教室【変更】
障害者福祉論	8/23 10:50~17:30 8/24 9:20~17:30 8/25 9:20~14:30	マルチメディア教室【変更】
【院】障害者福祉演習	8/23 11:10~18:10 8/24 9:30~18:10 8/25 9:30~14:50	ステーションキャンパス館 2階演習室(5) (8/25はステーションキャンパス館7階演習室(4))

科目・行事名	日時	会場
卒業生と話そう	8/23 12:10~12:40	「障害者福祉論」の教室
社会福祉士希望者向け相談会	8/23 12:10~12:25	「障害者福祉論」の教室
レポート学習会	8/23 17:40~18:30	「障害者福祉論」の教室
帰校指導（社福実習）	8/24 10:30~11:50	1号館2階122教室
入学説明会	8/24 14:00~15:30	1号館2階121教室
学習ガイダンス	8/24 14:00~16:00	1号館2階122教室
レポート学習会～心理学概論 1単位め	8/24 16:10~16:50	1号館2階122教室
教職実践演習(高)	8/23~25	25年度開講せず
心理学研究法Ⅱ	8/26 12:40~17:10 8/27 9:30~14:40	1号館3階130教室（8/27は3号館1階311・312教室） 【変更】
卒業研究ガイダンス （福祉心理学科）	8/26 17:20~18:20	1号館3階130教室
【院】 社会保障演習	8/30 11:10~18:10 8/31 9:30~18:10 9/1 9:30~14:50	1号館4階1 演習室
帰校指導（社福実習）	8/31 10:30~11:50	2号館2階15演習室
社会福祉援助技術現場実習指導（事後）	8/31 10:50~17:30	1号館4階4 演習室・ 2号館3階16・18演習室
社会福祉援助技術実習指導B（B-3）+演習C（C-2）	8/31 10:50~17:30 9/1 9:20~16:00	
精神保健福祉援助演習B（実習 免除者用）	8/31 11:20~18:00 9/1 9:30~14:40	1号館2階121教室・ 2号館3階19・20演習室
精神保健福祉援助演習B（B-1）+実習指導A（A-1）	8/31 11:20~18:00 9/1 9:30~14:40	1号館2階121・122教室
社会調査の基礎・社会福祉援助 技術論Ⅱ	9/7 10:50~17:30 9/8 9:20~12:10	マルチメディア教室
卒業生と話そう	9/7 12:10~12:40	マルチメディア教室
精神保健福祉援助実習（事後指導）	9/7 12:40~17:00 9/8 9:30~12:20	1号館2階121・122教室
科目修了試験	9/7・8	3部参照
ホームカミングデー（卒業生向け）	9/7 13:00~17:00	けやきホール+2号館3階 演習室など+学生食堂
帰校指導（社福実習）	9/8 10:30~11:50	2号館3階16演習室

- ・ 仙台会場に自家用車での来校はできません。来校される場合は、『試験・スクーリング 情報ブック2013』p.194~などをご確認ください。
- ・ 8/13~15は、ステーションキャンパス館、通信教育部、図書館は全休です。来校はご遠慮ください。

3 学内案内（仙台会場）

●図書館開館時間（国見キャンパス）

8 / 1～11, 8 / 16～18, 8 / 22～9 / 1の間は平日9時～20時、土・日曜日は10時半～18時半。8 / 12～15, 8 / 19～21は閉館です。

●食堂開店予定（スクーリング講義のある日について）

■学食「郷（ふるさと）」（ステーションキャンパス館1階）

8 / 1～11, 16～18, 20～24, 26～31は営業予定です。

■学生食堂「181ホール」または「風土」（国見キャンパス）

8 / 3～10, 8 / 17, 8 / 19～21は「風土」が、8 / 22～31は「181ホール」が営業予定です。

●書籍購買部「国見堂」開店予定（国見キャンパス）

8月中は日曜日、および8 / 14～18を除き営業（平日9～15時、土曜日9～14時）。書籍5%オフ。

●学習ホール（ステーションキャンパス館3階）

8 / 2, 7～11, 16・17, 22～28は18:00まであいていますが、8 / 1, 3～5, 29～31は17:30まで、8 / 6, 12, 18～21は17:00まであいています。8 / 13～15はステーションキャンパス館に入れません。

●コピー機（ステーションキャンパス館3階学習ホール内）

有料コピー機が設置されています。

●パソコン使用ブース（国見キャンパス）

PC21支援室（紙代有料；平日・土曜日9:00～17:30；8 / 11～18および毎週日曜日閉室；15分以上使用する際は通信教育部学生である旨を申し出てください）、図書館（用紙持参）ではパソコンが使用できます（学生無料・要学生証提示）。

※その他の教室の電源は無断使用禁止です。

※ステーションキャンパス館には使用できるパソコンはありません。

●通信教育部事務室

(ステーションキャンパス館)

提出物の受け取りは各スクーリングの教室、または8月中はステーションキャンパス館3階事務室で行いますが、受領証が必要な場合は各自で国見キャンパス通信教育部事務室へお願いいたします。

また、ご質問やご用のある方は休憩時間に各教室で担当職員にお申し出いただくか、国見キャンパス通信教育部事務室をご利用ください。ステーションキャンパス館3階事務室は、ステーションキャンパス館の案内は可能ですが、通信教育部の諸手続き上のご質問はできません。

(国見キャンパス)

バス停から木の階段を上がって最初の建物（本館管理棟）の2階にあります。8/1～6, 8/8～11, 8/22～27, 8/29・30は8時40分～18時が開室時間の予定です。8/12は17:15まで、8/13～15は事務室休業です。8/13～15, および毎週水曜日は電話も通じません。8/16は9時～18時, その他の日は8時40分～17時30分開室予定ですが、出勤者がスクーリング教室担当で不在の時間もありますので、ご了承ください。

●保健室（国見キャンパス2号館1階）

8/1～3, 5～9, 22～31のスクーリングがある日は開室予定（8:30～17:15）です。気分が悪くなった方は、教室の教職員までお申し出ください。大学最寄や夜間診療の医療機関は『試験・スクーリング 情報ブック2013』p.194, 206です。また、ステーションキャンパス館付近の最寄の内科は「くにみ内科」（Tel. 022-301-6530）です。

●学都仙台 市バス（+地下鉄）フリーパスのご案内

市バスを乗り継いで登校される方が1カ月にスクーリングに5日以上参加の場合、「学都仙台 市バス（+地下鉄）フリーパス」（月単位で発売＝8月の場合8/1～31まで有効・市バスのみ5,000円、市バス（+地下鉄）10,000円）を購入した方が格安のこともあります（ただし宮城交通利用不

可)。フリーパスのご購入には「通学証明書」が必要となりますので、『学習の手引き』巻末 様式21「通学証明書 発行願」に必要事項を記載してスクーリング初日などに通信教育部事務室窓口でお申込みください。郵送の場合は、対象になり発行可能かお問合せのうえ、「通学証明書 発行願」と80円切手を貼り返信先住所を書いた返信用封筒を同封してください。

フリーパスの購入方法などは、仙台市交通局のHPなどでご確認ください。

2 レポート学習会・学習ガイダンスのお知らせ

在学生でレポートに取り組みにくく感じている方、および10月新入生向けに下記のとおりレポートの書き方ガイダンス、レポート学習会、学習ガイダンスを開催いたします。

学習ガイダンスは、『学習の手引き』をもとに通信教育部の学習方法全般を解説するものです。

【仙台会場・8月の教室はp. 61～63の表参照】

8 / 3(土) 13:30～14:30 レポートの書き方ガイダンス

引き続き14:30～15:30学習ガイダンスを開催

8 / 9(金) 15:20～16:00 心理学概論2 単位めレポート学習会

8 / 23(金) 17:40～18:30 レポートの書き方ガイダンス

8 / 24(土) 14:00～16:00 学習ガイダンス

8 / 24(土) 16:10～16:50 心理学概論1 単位めレポート学習会

9 / 14(土) 14:00～16:00 学習ガイダンス（1号館2階を予定）

【他会場＝学習ガイダンスとして実施いたします】

※『学習の手引き』『試験・スクーリング 情報ブック2013』筆記用具はお持ちください。

8 / 31(土) 13:30～15:00 札幌 かでる2・7 9階930研修室

- 8/24(土) 15:15～16:45 盛岡 アイーナ 7階会議室701
8/25(日) 13:00～14:30 青森 アウガ 5階研修室
9/7(土) 11:15～12:45 秋田県生涯学習センター5階第3研修室
9/8(日) 13:15～14:45 東京 工学院大学新宿 中層棟B-0523
9/8(日) 11:00～12:30 新潟医療福祉カレッジ 2号館

3 ホームページ・「TFUオンデマンド」 でのガイダンス配信開始

下記の内容について、web上でガイダンスが視聴できます。また、卒業業者によるメール学習相談も開始します。希望者はご利用ください。

●通信教育部ホームページ<http://www.tfu.ac.jp/tushin>

上部2段目真ん中あたり「学習ガイダンス」をクリック→「動画版学習ガイダンス」(履修登録編)(単位修得編)が視聴可能

●「TFUオンデマンド」<http://www.2.netrecorder.jp/tfu/login>

使用方法：『学習の手引き』10章：左側「セミナー」をクリック→
「レポート・アドバイス(社会福祉編)」→「社会福祉援助技術総論1・
2単位めレポート書き方」が視聴可能

「学習ガイダンス」→通信教育部ホームページと同じ(履修登録編)(単位修得編)が視聴可能

「国家試験受験対策講義」→社会福祉士・精神保健福祉士国家試験に
向けての一般的な学習方法

「予習・復習コンテンツ(社会福祉編)(心理学編)(共通基礎編)」→
各科目の別レポートの予習・復習ができるものが閲覧可能

●卒業業者によるメール学習相談

メール宛先 ur@tfu-mail.tfu.ac.jp

件名 卒業者へのメール学習相談希望

本文 学籍番号・氏名・学習上いま困っていることを、できるだけ箇条書きにして記載

※上記メール記載の内容やメールアドレスは、学習相談を行っていただけの卒業者に開示されますので、ご了承ください。

※相談内容により、解答いただける方が見つからない場合はその旨お知らせいたします。

※相談内容は、学習に関する内容のみに限定させていただきます。また、レポートについて解答そのものを聞く質問はできません。

※学習相談をいただく卒業者はボランティアでご好意で行っていただきます。十分な解答が得られない場合もあるかと存じますが、御礼のお気持ちは忘れずに対応をお願いいたします。

4 10月生で進級する方へ

10年生の正科生の方へ「学費納入依頼書」を7/23に発送いたしました。進級手続きについては6部をご覧ください。

10年生で休学中の方は、9月末までに①復学、②休学継続、③退学のいずれかの手続きをお願いいたします（こちらも6部参照）。

5 スクーリング受講者「別レポート」web解答のお願い

■スクーリング受講者専用「別レポート」の制度・実施科目

2013年発行の『学習の手引き』p. 8～9（またはp. 6～7）参照。

・会場スクーリングの「別レポート」は、①印刷されたレポートで解答

する形式と②web (TFU オンデマンド) で解答する形式があります。

- ・印刷されたレポートの締切は原則が受講後1カ月後必着ですが、web (TFU オンデマンド) で解答する科目と締切は下表のとおりです (成績登録を早めに行う関係で受講約2週間後が締切となります)。

■web別レポートの利用上の注意・解答方法

『学習の手引き』10章Ⅱ「スクーリング受講者専用別レポートの解答」、10章Ⅵ「TFU オンデマンドの使用法(2)」参照。

- 平成26年4月より、webで解答できる科目については、印刷された別レポート配付が有料になる予定です。webで解答できる科目については、webでの解答のご協力をよろしくお願いいたします。

■会場スクーリングのweb別レポートの解答可能期間

●夏期スクーリングⅢ 教職科目に「別レポート」はありません。

科目名	対象スクーリング	解答可能期間	評価登録日
社会福祉援助技術論A	8 / 3・4 仙台	8 / 1～19	8 / 22
社会福祉援助技術論B	8 / 4・5 仙台	8 / 1～19	8 / 22
精神保健福祉のサービス 精神保健福祉論Ⅱ	8 / 4・5 仙台	8 / 1～19	8 / 22
老年心理学 VTR	8 / 6～8 新潟	8 / 1～26	8 / 29
社会福祉原論 VTR	8 / 9～11 秋田	8 / 8～26	8 / 29
社会保障論	8 / 9～11 札幌	8 / 8～26	8 / 29
臨床心理学	8 / 10～12 東京	8 / 8～26	8 / 29

●夏期スクーリングⅣ

科目名	対象スクーリング	解答可能期間	評価登録日
社会福祉原論	8 / 16～18 仙台	8 / 10～9 / 2	9 / 5
社会福祉原論 VTR	8 / 16～18 新潟	8 / 10～9 / 2	9 / 5
学習心理学 (予定)	8 / 17・18 仙台	8 / 16～9 / 2	9 / 5

科目名	対象スクーリング	解答可能期間	評価登録日
心理アセスメント VTR	8 / 23～25 仙台	8 / 22～9 / 9	9 / 12
障害者福祉論	8 / 23～25 仙台	8 / 22～9 / 9	9 / 12
社会保障論 VTR	8 / 24・31・9 / 7 川口	8 / 22～9 / 16	9 / 19

●夏期スクーリングⅤ

科目名	対象スクーリング	解答可能期間	評価登録日
社会調査の基礎 社会福祉援助技術論Ⅱ	9 / 7・8 仙台	9 / 5～23	9 / 26
福祉心理学 VTR	9 / 7・8 青森	9 / 5～23	9 / 26

●オンデマンド・スクーリングのweb別レポートの解答可能期間

本冊子5部または『試験・スクーリング 情報ブック2013』3部参照

6 レポート添削の状況について

7 / 22現在、「福祉と経済」「生命の科学」「福祉法学」「社会福祉援助技術論 A・B」「社会調査の基礎」「社会福祉援助技術演習 B・C」「精神科リハビリテーション学」「精神医学」「家族法」「統計情報を見る眼」「精神保健福祉援助演習 A」「生涯発達心理学」「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」「人格心理学」「教育心理学」「障害児の心理」「心理療法」「聴覚障害者の心理」「コミュニケーション障害教育」のレポート添削が1カ月以上遅延しております。申し訳ございませんが、添削終了までしばらくお待ちください。

その他の科目では1カ月以上遅延している科目はございません。6 / 21までに出されたレポートで未返却の科目がございましたら、通信教育部事務室にご連絡ください。

7 試験結果など発送予定

春期スクーリングⅣ（5/17～6/2）結果 6/25発送済

夏期スクーリングⅠ（6/8～7/7）結果 7/22発送済

特講・福祉心理学15 6/7 発送済

老年心理学・精神保健福祉論Ⅲ（精神保健福祉の制度）・社会保障論・福祉心理学のオンデマンドスクーリング2結果 6/27発送済

6月科目修了試験結果 7/11発送済

スクーリング受講料返金(事前届け出者のみ＝『学習の手引き』8章参照)

7/3までに届いた「春期スクーリングⅣ」分を7/9までに返金済

8 スクーリング開講についての変更のお詫び

●6/8・9 福祉心理学 東京会場受講の方へ

会場の動画受信状況が悪く、ビデオ・スクーリングに変更して開講させていただきました。大変申し訳ございませんでした。

●8/7～9 知的障害教育 仙台会場受講予定の方へ

8/7 12:40～17:35 8/8 9:20～17:20 8/9 10:00～16:00に時間を変更して実施いたします。

●11月以降の「社会福祉援助技術演習A」の開講について

11/30・12/1新潟会場の募集を中止いたします。また、1/25・26に予定していた仙台会場分は来年4月以降に日程を変更して実施をいたします。詳細は8部p.90をご覧ください。

9 平成26・27・28年度からの変更予定

下記にお知らせの内容は、現在協議中のことが多くありますが、不明点やご意見がございましたら、夏期スクーリングでご来校の際などや、メール（E-Mail uc@tfu-mail.tfu.ac.jp）・FAXなどでお寄せください。

1 社会福祉士・精神保健福祉士取得希望者 共通のお知らせ

●社会福祉士・精神保健福祉士国家試験対策講義の受講方法の変更＝来年4月～

社会福祉士・精神保健福祉士国家試験対策講義は、現在、特講科目として開講していますが、履修登録が必要になるなどで手続きが煩雑になっておりました。

そのため、平成26年度以降につきましては、受講者が受講しやすくするため、下記のように履修登録をしなくても受講できるように変更の予定があります。詳細は今後お知らせいたします。

- (1) 「特講・社会福祉学5」または「特講・社会福祉学6」を履修登録して受講する方は、合格すれば科目の単位1単位が付与されます。ただし、平成26年度よりこの2科目でスクーリング単位が修得できるかは検討中です。卒業要件に、この科目のスクーリング単位を予定している方はご注意ください。
- (2) ただし、当該年度に国家試験を受験する方は、履修登録をしなくても対策講義の申込みがあれば、平成26年度以降は「TFUオンデマンド」または郵送で模擬小テストを受講することなどが無料で可能となる予定です。この場合は、単位修得はできませんが、自身の学習のために学習する方はこちらをお選びいただくことが可能です。「特講・

社会福祉学5」または「特講・社会福祉学6」として受講する方と学習内容は同じです。これにともない、卒業後に受講する場合も簡単な申込みのみで可能になります。また、現在は制度上できない社会福祉士・精神保健福祉士国家試験対策講義の両方の受講も一部可能になります。

- (3) いずれの場合も、対策講義に業者模擬試験が含まれる場合は有料です。
- (4) 精神保健福祉士国家試験対策講義の「特講・社会福祉学7」について開講される場合は、スクーリング受講中心の講義のため、履修登録が必要であり、スクーリング受講料の納入が必要なことを継続予定です。
- (5) 社会福祉士・精神保健福祉士国家試験対策講義の内容は、合格率なども鑑み、毎年見直ししていきますので、ご了承ください。

2 社会福祉士 取得希望者へのお知らせ

1 体験学習の有料化＝来年4月～

平成26年度以降体験学習実施の場合は、有料（3日間1万円程度を予定）になる予定です（平成20年度以前入学者も含む）。また、依頼の方法が一部変わる予定です。有料化を希望しない方は、25年度中の受講をお奨めします。

※新カリキュラムになり、「実習」の一部としての位置づけが強まり、施設への謝礼金が必要になっているためです。

2 平成20年度以前入学者の実習事前事後指導＝平成27年4月～

旧カリキュラム（平成20年度以前入学者）の実習指導のあり方は、現在検討中ですが、27年度以降は新カリキュラムに合わせたスクーリング受講

が必要になり、修得するスクーリング単位が増えるため、実習指導にかかわるスクーリング受講料も値上げになります。

※新カリキュラム受講が一般的になり、「事前・事後指導」の不足が問題とされているためです。

なお、すでにお知らせのとおり、平成20年度以前入学者にのみ認められている8月末実習申込みは、来年8月までのみ認められ、平成27年度からは9/15の年1回になります。

3 平成26年度以降入学者の社会福祉援助技術実習費の変更＝来年4月～ 現在の在学者の社会福祉援助技術実習費の変更＝平成31年4月～

平成26年度以降入学者の社会福祉援助技術実習費は、現在の在籍者が80,000円のところ、値上げされる予定です（金額は数万円程度の上昇が予定されています）。平成26年度以降、再入学し科目等履修生として実習を受講する方は、改定後の金額が適用されます。

なお、この変更にともない、現在在学中の方も4年半後の平成31年度以降の実習受講者については、値上げされる予定です（平成20年度以前入学者も同じ）。

※新カリキュラム実習が一般的になり、一部地域で実習委託費の上昇があり、今後もそのことが想定され、また、実習巡回指導・帰校指導にかかわる大学の負担が大きいためです。

3 精神保健福祉士 取得希望者へのお知らせ

1 平成23年度以前入学者の「精神保健福祉援助演習」「精神保健福祉援助実習（事前指導・事後指導）」のスクーリング時間数増加＝来年4月～

スクーリング受講料の変更＝平成31年4月～

すでに『学習の手引き』2009-2011★版 p. 102, 2002-2008◆版 p. 87に記載のとおり、平成26年度より「精神保健福祉援助演習」「精神保健福祉援助実習（事前指導・事後指導）」のスクーリング時間数が増える予定です。これにともなうスクーリング受講料の変更は、平成30年度まではありません。ただし、平成31年度以降は変更される予定があります。

ただし、10人以上受講者がいる場合は現在の時間数でおこないます。そのため、平成25年9/15の「精神保健福祉援助実習」申込者の平成26年度の実習受講の際の事前事後指導はこれまでの時間数で行う予定ですが、事前事後指導の日程が指定される可能性があります。

2 現在の在学者の精神保健福祉援助実習費の変更＝平成31年4月～

平成23年度以前入学者の実習費が現状85,000円のところ、一部地域で実習委託費の上昇があり、在学中の方も4年半後の平成31年度以降の実習受講者については、値上げされる予定があります。

4 特別支援学校教諭免許状希望者へのお知らせ

●「コミュニケーション障害教育」の科目名と領域の変更

＝平成28年4月～

特別支援学校教諭免許状取得に必要な科目は『学習の手引き』3章Ⅲに一覧がありますが、そのなかの「コミュニケーション障害教育」について、平成28年4月以降下記のように科目名と領域を変更する予定です。

特別支援学校教諭一種免許状を取得する方には履修すべき科目に変更はありませんが、6条別表7等の方法により特別支援学校教諭二種免許状を取得する方は平成27年3月までに「コミュニケーション障害教育」の単位を修得しないと履修すべき科目が増える可能性がありますので、ご注意ください。

(科目名変更) (平成28年3月まで) コミュニケーション障害教育 →

(平成28年4月以降) 言語障害教育

(領域変更) (平成28年3月まで) 重複・LD等 (重複・言語・情緒・

LD・ADHD)・聴覚障害者 → (平成28年4月以降) 主たる領域

= 重複・LD等 (言語)・含まれる領域 = 聴覚障害者

5 スクーリング受講者専用別レポートの郵送 用配付物の有料化＝来年4月～

すでに『学習の手引き』や『With』でお知らせのとおり、スクーリング受講者専用別レポートについて「TFUオンデマンド」を用いて行うことが可能な科目について、スクーリング受講者専用別レポートの郵送用の配付を希望する場合は、平成26年4月以降1科目500円（予定）の費用が必要となりますので、ご了承ください（ただし、仙台・新潟以外の会場で受講する場合は無料の予定）。

6 大学生活を通じて身に付けていただく学士 力の明示

日本の大学は外国に比して「入るのが難しく出るのがやさしい」と言われていますが、これは通信教育部の学生の方々にはそうでもないと思われます。しかるに、日本の大学教育のあり方について、さまざまな批判があることは事実です。その批判がすべて妥当とは限りませんが、大学を卒業させて「学士」を出す以上は、卒業する学生はそれ相応の力（＝「学士力」）がついていないといけないとされています。そのため、各大学で「学士の学位」を出す基準を示すことになりました（学位授与方針＝ディプロマ・ポリシー）。

たとえば、「福祉心理学科」を卒業して身につけてほしい力は下記のようなものです（社会福祉学科についても8月中にはホームページ上でご案内

内いたします)。

すでに社会人の方も多い皆様には、日常生活のなかでも意識をしていただいて、大学卒業と言われるにふさわしい力を育てていただきたいと存じます。

現時点でこれにともなう卒業要件の変更などはありません。なお、大学教育について今後さまざまな変更がされていく可能性があります。

■福祉心理学科 学位授与方針 = ディプロマ・ポリシー

福祉心理学科では、福祉心理学科の理念を理解し、心理学の知識と方法・技術を身に付け、以下に示す事柄を達成して「心理実践力」を修得した学生に学位を授与します。

1. 人間理解力

- ① 基礎的知識：心理学の基礎的知識を用いて、人の思考・感情・行動の原理や法則、理論について説明できる。
- ② 専門的知識：心理学の専門的知識を用いて、自己を含むさまざまな人の思考・感情・行動について、その意味とその理由、自分や社会、生活との関連について説明できる。
- ③ 応用的知識：心理学の応用的知識を用いて、さまざまな人が抱えている心理的・社会的問題とその支援や援助について説明できる。

2. 自他尊重のコミュニケーション力

- ④ コミュニケーション力：コミュニケーション・感情・人間関係・社会的スキルに関する心理学の知識と技能を活用して、他人の話をよき聞き、共感的に傾聴し、自分とは異なる意見を持つ人とも互いに尊重しながらコミュニケーションをとることができる。

3. 他者配慮表現力

- ⑤ レポート作成力：表やグラフを活用して心と行動に関するレポートを他者にわかるように作成することができる。
- ⑥ ICT活用力：情報コミュニケーション技術（ICT）を用いて心と行動に関する情報収集・分析・プレゼンテーションを適切に行うことができる。

4. 問題解決力

- ⑦ 論理的思考力、クリティカルシンキング力：認知・学習・思考に関する心理学の知識と技能を活用して、多角的な視点から論理的に分析できる。
- ⑧ 問題解決力：個人・個人間の関係・集団における問題を発見し、その問題の解決・調整に必要な情報の収集・分析・整理し、その問題を解決・調整できる。

5. 自己コントロール力

- ⑨ 自己管理能力：自己理解・セルフコントロールに関する心理学の知識と技能を踏まえて自らを律して行動できる。

6. 対人調整力

- ⑩ チームワーク、リーダーシップ：チームワーク・リーダーシップに関する心理学の知識と技能を踏まえて、他者に配慮しながら、目標と問題を共有し、協調・協同して行動できる。

7. 社会貢献力

- ⑪ 倫理観：倫理・道徳に関する心理学の知識と技能を踏まえて、自らの良心と社会の規範やルールにしたがって行動できる。
- ⑫ 市民としての社会的責任：社会化・向社会的行動・社会貢献に関する心理学の知識と技能を踏まえて、人びとの幸せや地域・社会の発展のために積極的に社会に関与できる。
- ⑬ 創造的思考力：心理学の知識・技能・態度を統合的に活用し、自ら課題を設定し、実験・調査などを行い、分析・整理して独自の解決法・解決案を導き、社会に貢献できる。

10 大学院募集要項の配布

平成26年度本学大学院募集要項は9月初旬から配布予定です。通信制大学院か通学課程大学院かを明示の上お申込みください。通信教育部窓口では、無料配布になります。また、通信教育部学生の方はご連絡いただければ郵送の際も無料で送付いたします。

※ 臨床心理士受験資格取得の第1種指定をされているのは、通学課程の

福祉心理学専攻（臨床心理分野）のみで、通信制大学院は指定校ではありません。

11 10月生募集中

平成25年度10月生の出願を10/19まで受け付けています。各地で入学説明会も行っています。お知り合いで関心のある方には、どうぞご紹介ください。

12 通信教育部における新規事業の情報提供のお願い【任意】

※本案内は、通信教育部での現在の「社会福祉士・精神保健福祉士」などの取得に関する変更ではありませんので、ご安心ください。

法制度改正にともなって、(1)は平成26年度から、(2)は平成27年度から「通信教育による学習方法」により本学で開講を検討しているものです。これらについて、受講者ニーズなどを教えていただきたいため、ご自分の職場や周りの方からお伺いしたことなど何でも結構ですので、学籍番号・氏名を明記、または匿名でも結構ですので、通信教育部に書面（メールuc@tfu-mail.tfu.ac.jp、またはFAX022-233-2212、郵送）などでお知らせください。なお、このことを通じて得られた個人情報や職場の状況は、本学の新規事業の企画や広報に必要な範囲でのみ利用し、個人や職場が特定できる資料としては一切公表いたしませんので、ご安心ください。

また、本変更についてのお電話によるお問い合わせはご遠慮ください。ご質問は書面（メールuc@tfu-mail.tfu.ac.jp、またはFAX022-233-2212＝返信先FAX番号明記、郵送）でお願いいたします。

(1) 認定こども園法の改正にともなう幼稚園教諭免許状，保育士資格の片方のみしか所持をしておらず実務経験3年以上有する方の，もう片方の免許状・資格の取得に関する5年限りの特例措置について

本制度の概要は，

- 1) 保育士または幼稚園教諭のいずれか一方の免許状・資格のみ有している方が
- 2) 保育士または幼稚園教諭としての実務経験が3年以上かつ4320時間以上ある場合に
- 3) 大学の科目等履修生（または正科生）として，指定される8単位のみ修得し（8単位の科目は，どちらの免許状・資格を取得するかで異なります）
- 4) 自身で保育士登録機関，または都道府県教育委員会に平成32年3月（予定）までに申請すれば，保育士試験などを受験しなくても

所持していない片方の免許状・資格が得られるという制度です。保育士または幼稚園教諭の両方の免許を所持しておいた方がよい，という厚生労働省，文部科学省の政策にもとづき5年限りは取りやすくなるというものです。つきましては，

- 1) 本制度の変更は，どの程度保育園や幼稚園の現場で働く方々に知られているのか
- 2) ご自分の職場に片方の資格のみし所持していない方がどの程度いらっしゃるし，その方々がどの程度もう片方の資格・免許状を取得しようとしているか
- 3) 保育園や幼稚園の現場で働く方々の自宅でのパソコン所持状況・利用状況（web学習システムはどの程度利用いただけそうか，郵送のレポート提出などがよいか）
- 4) その他，保育士または幼稚園教諭の取得や認定こども園について

などでご存知のことがありましたら書面で教えてください。

(2) 実務経験による介護福祉士取得方法の変更について

実務経験 3 年あれば「介護福祉士 国家試験」が受験可能な現状が、2015（平成27）年 1 月の国家試験からは、「介護福祉士実務者研修（450時間講習）」を受講しなければ受験できない制度に変更されます。そのため、通信教育の方法による実務経験 3 年を有する方向けの「介護福祉士実務者研修」を平成27年度から開始する方向で検討しています。

- 1) 本制度の変更は、どの程度介護の現場で働く方々に知られているのか
- 2) ご自分の職場に介護職で「介護福祉士」を所持していない方がどの程度いらっしゃる、その方々がどの程度「介護福祉士」を取得されようとしているか
- 3) そのなかで、現在、駆け込み受験をしようと努力されている方がどの程度いらっしゃる、また、ホームヘルパー 2 級（本年 4 月から介護職員初任者研修）などの所持者がどの程度いらっしゃるか
- 4) 介護の現場で働く方々の自宅でのパソコン所持状況・利用状況（「TFU オンデマンド」のようなweb学習システムはどの程度利用ただけそうか、郵送のレポート提出などがよいか）
- 5) スクーリング開講は土日で大丈夫か
- 6) その他「介護福祉士」の取得についてお知りのこと

などでご存知のことがありましたら書面で教えてください。

13 社会福祉制度の変更について

以下の内容はいずれも概要です。また、「障害者権利条約」の批准への動きも関係し、その他にも法律が多く改正されています。関心のある方はご自身でお調べください。

- (1) 2013年5月の「公職選挙法」の改正により、成年後見人が付いた人は選挙権を失うとした公選法11条の規定が削除され、成年被後見人に選挙権が認められることになりました。
- (2) 2013年6月に、子どもの貧困を減らすため、生活が苦しい家庭の子どもに対する学習支援などの実施を国や地方自治体に義務づける「子どもの貧困対策法」が成立しました。
- (3) 生活保護法改正案と生活困窮者自立支援法案は、参議院での採決ができず、2013年6月閉会の国会で成立しませんでした（秋の国会に再度上程予定）。
- (4) 2013年6月に、不当な差別的取扱いを禁止し、国や地方自治体に「合理的配慮」の提供を義務づける「障害者差別解消法」が成立しました（2016年4月施行予定）。
- (5) 2013年6月に、精神障害者の雇用を大企業などに2018年4月から義務づける「障害者雇用促進法」の改正が成立しました。なお、昨年度の改正で2013年4月から障害者の「法定雇用率」が変更（民間企業2％，国・地方公共団体2.3％など）され、また、50人以上の事業主への適用に変更されています。2012年以前発行の教科書をお持ちの方はご注意ください。
- (6) 2013年6月に、精神保健福祉法が改正されました。来年4月より「保護者」の制度が廃止されます。医療保護入院などについての「保護者」の同意要件が廃止され、「家族等」のいずれかの者の同意が要件とされるように変更されます。
- (7) 2013年8月から「生活保護」の保護費の「生活扶助」の部分が引き下げられます（2015年4月まで3段階に分けて引き下げ）。

14

障害の診断基準のひとつ = DSMの変更について

精神障害・発達障害の定義・診断基準などはさまざまなものがありますが、「DSM」と呼ばれるアメリカ精神医学会の「精神障害の診断と統計の手引き」が2013年5月に改訂され、DSM-5（ディーエスエム ファイヴ）として発表されました。

DSM-5の定義では、例えば「広汎性発達障害」が「自閉症スペクトラム（障害）」に呼び換えられるなどの変更がなされています。また、「自閉症スペクトラム（障害）」の診断は「社会的コミュニケーション」と「限定した興味と反復行動」の2つから判定され、「アスペルガー障害」「小児崩壊性障害」などの下位分類がDSM-5ではなくなっています。

もちろん「広汎性発達障害」や「アスペルガー障害」の呼び方がなくなるわけではありません。また、このような変更が今後、教育分野でも採用されていくのか現状ではわかりませんが、今後、発達障害の診断とそれにとまなうかかわり方について、引き続き学習を深めていってください。

15

レポート提出の際の不正行為

残念ながら、また他者のレポートと同一または酷似しているレポートを提出した学生が6名発覚いたしました。他人と同一または酷似したレポートを提出することは、不正行為とみなします。たとえ「合格済レポート」であっても合格は取り消され、懲戒処分の対象となります。不正行為は学生として恥ずべきことです。

また、「レポートの現物の貸し借り」や「データのやりとり」は禁止です。学生間の情報交換はおおいに結構ですが、不正行為のもととなること

はご遠慮ください。万一酷似・類似レポートの提出があった場合、「貸した方」も処分の対象となることがあります。

なお、不正行為を行った学生に対して、『学習の手引き』p. 20（またはp. 18）および12章「学則」「通信教育部 面接授業・試験・レポート規程」にもとづき、当該レポートや同一時期に提出されたレポートの合格取消、一定期間レポート提出禁止だけでなく、6カ月の停学処分、停学解除にあたって面談などを課された方もいます。学習は自分のためにするものであり、不正行為は絶対にしないようにお願いいたします。

16 都道府県別学生数

7/20現在、都道府県別在籍（含休学）学生数です。お住まいの県には、何人学生がいらっしゃいますか。

北海道 356 青森 160 岩手 270 秋田 141 山形 193 宮城 834
福島 291 茨城 78 栃木 52 群馬 15 埼玉 109 千葉 59 東京 207
神奈川 142 山梨 8 新潟 274 富山 4 石川 5 福井 0
長野 23 静岡 15 岐阜 3 愛知 7 三重 3 滋賀 3 大阪 24
京都 7 奈良 2 和歌山 1 兵庫 14 岡山 7 広島 9 山口 2
鳥取 1 島根 4 香川 3 愛媛 2 徳島 1 高知 0 福岡 15
佐賀 3 長崎 3 大分 4 熊本 1 宮崎 2 鹿児島 7 沖縄 4
合計 3,368名

17 その他のご案内

- (1) すでに、本年3～4月に既報のとおり、産業カウンセラー受験資格取得のためには、大学による指定科目履修以外に、卒業後産業カウンセラー協会が実施する28時間4日間の「産業カウンセリング実習講座」の受講が必要になるように変更されています。なお、来年1月受験の際の「学士対象産業カウンセリング実習講座」の札幌・仙台会場分は8／9、新潟・宇都宮・横浜会場分は10／10などで締め切られます。

また、受験前に「受験資格審査」が必要ですが、その際の提出書類で「シラバス等科目内容が分かるもの」は「人格心理学」「産業カウンセリングⅡ」、および修得している方は「産業心理学」の2科目または3科目の『レポート課題集』のコピーを他の書類といっしょに提出する必要があります。

- (2) 9／7に実施の卒業者向け「ホームカミングデー」の詳細は、通信教育部ホームページ「卒業生の方へ」でご案内いたしております。なお、卒業者の方からいただいたメッセージを本冊子p. 12, 106～107(92号でもご紹介)やTwitter:<http://twitter.com/tfutsu>でご紹介をさせていただいております。

- (3) 「福祉心理士」という資格が今年度より『学習の手引き』3章Ⅵ-6)に記載があります。科目表末尾の「医療・保健関係科目」は必修ではなく、履修すれば「心理学関係科目」または「社会福祉学関係科目」に各2科目4単位以内でまわせる、という制度です。

アンケートより(3)

スクーリング・アンケートより、受講後の感想の一部を紹介いたします。

●福祉経営論・福祉施設管理論

- ・経営理論で、フォロアーシップの説明がされ、現在の自分の状況と照らし合わせながら学ぶことができた。
- ・一支援者としての立場・視点からのみではなく、管理者・経営者としての視点から福祉を捉えるとどうなるのかがよくわかり、深く考えさせられた。
- ・福祉の視点も大切だが、経営の視点も同じく持っていないと利用者の利益にはならないと実感した。

●教育心理学

- ・「教育」ということの本質、真髄を教えてもらったような気がします。もう一度子どもにかえて、いや今からでも、本当の意味での学習をしてみたいなという気持ちが湧き起こりました。
- ・学習過程で「わかることはわからなくなることである」について、とても共感しました。参考文献を読んでいたら、レポートの手が止まりつつありましたが、気持ちを切り替えて取り組みたいと思います。
- ・教えられる側の子どもがどのような状態にあるのかをマインドリーディングで人間らしく感じとり、人と人との交流から生まれるものに着目しつつ、取り組む必要があると感じました。

●社会福祉援助技術演習A・演習I

- ・実践にも応用できる具体的なたとえがあり、とてもわかりやすかった。
- ・信頼関係を築きあげることは簡単ではないと考えさせられた。
- ・面接を実際行ってみて、自分の弱いところが実感できた。制度に関する知識をしっかり持っていなければ、利用者側の選択も限られてしまうなど。座席の位置や目線なども勉強になりました。
- ・支援が必要な人自身の視点・立場での考え方・感じ方をあらためて考える好機になった。
- ・他の方の意見や考え方にふれて、「そういう考え方もあるのか」と大変参考になりました。

